

平成 2 2 年度事業計画書（事業予算含む）

特定非営利活動法人 棚田 L O V E R ' s

1 事業実施の方針

自然との共生・棚田の保全と活用を目的とし、地域の方々と共に田植え・稲刈り等の農作業体験を行い、棚田の現状の理解と自然に触れる機会を提供し、日本人の主食となる米が作られる過程・労力を体験し、米をはじめとする食への感謝の気持ちと食を守る後継者の育成、自然との共生の重要性を伝える。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範 囲及び予定人数	支出見込み 額（千円）
棚田の保全の ための農作業 体験事業	棚田等での田 植え・稲刈り 等農作業体験	通年	香美町 神河町 市川町他	20名/回	棚田地域の農家 の方・都市部の青 少年等 150名/年	1,223.8
棚田の保全に 向けた世論づ くり・普及啓発 のための事業	商店街での収 穫物の試食・ 販売会、棚田 のPR活動・ フォーラム	4月下旬・ 11月上旬 ・3月中 旬	姫路市二 階町商店 街・姫路 駅近郊	100名/回	棚田地域の農家 の方・都市部の 人々・小中学生・ 農業の後継者等 500名/年	461
都市と農山村 の現地交流事 業	棚田地域でそ ば打ち体験・ 写真コンテス ト・農園合宿	6月～8月	香美町 神河町 市川町 市島町	20名/回	棚田地域の農家 の方・都市部の青 少年等 80名/年	892.7
都市と農山村 の情報交換の ための事業	有機農業講座 ・ゲストを迎 えての座談会	通年	神戸市 姫路市	10名/回	農家の方・農業の 後継者・都市部の 青少年等 40名/ 年	243